

甲斐野会計士のミニ研究会

No.		テーマ	概要
1	1月17日	インボイス制度と販売事業	R5年10月から開始されるインボイス精度はJAの販売事業(買取販売)に大きな影響を与えます。消費税の仕組みとともにインボイスの影響を解説します
2	2月21日	農業生産組織の経営構造	農業生産組織は転作の受託集団から発展したものが多くあります。その収益構造を分析するとともに、水田活用、転作物物の助成制度の見直しの影響について解説します
3	4月4日	収益認識会計基準とJAのP/L【会計】	R3年度から収益認識基準が導入されましたが、それによるJAのP/Lの変化について解説します
4	6月13日	Jsoxはどうなったのか	エンロン事件を受けて平成20年に導入された内部統制評価制度(Jsox制度)は、その後の企業不祥事の中でどうなったのか解説します
	未定	レートカーブと信用事業	米国の金融引き締めで短期金利が上昇する一方、長期金利は景気後退を予想してあまり上がらず、逆レートの状況にあります。これが、金融機関(特に農林中金)に与える影響を解説します
	未定	令和3年度のJA経営	毎年4月に前々年度のJA経営の内容が公表されます。公表資料に基づくR3年度JA経営の解説を行います⇒統合県と信連県の信用事業の収益に差が出る可能性があります
	未定	JAの成長戦略	成長戦略を検討する場合、SWOT分析が使われます。JA事業を中心に加えSWOTを活用した成長戦略策定を解説します
	未定	リース会計基準の見直し	新たなリース会計の検討が行われ、R4年度中に公開草案が公表される可能性があります。基本はIFRS準拠となり、これまで例外としていたオペレーティングリースについても資産計上が求められる可能性があります。その内容とJAへの影響を解説します
	未定	未定	2023年後半のテーマは、検討中です。皆様からのリクエストをお待ちしています。